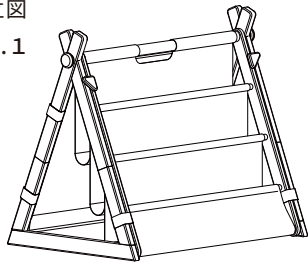


ホップル Move マガジンラック

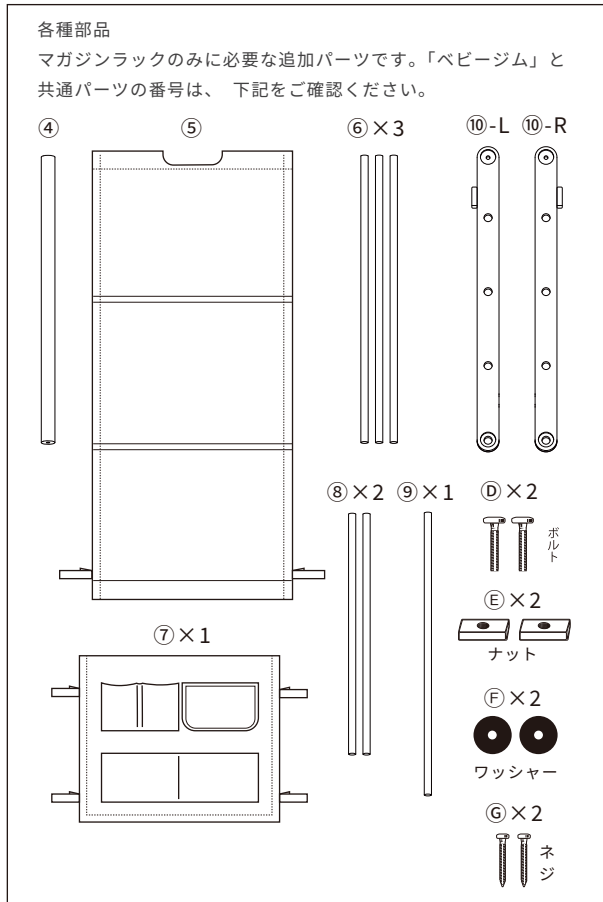
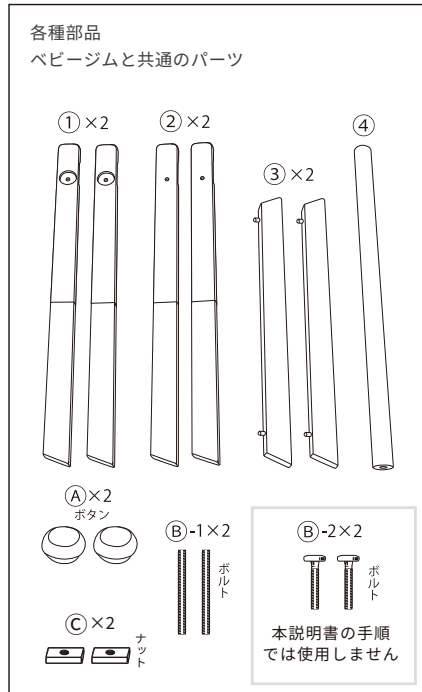
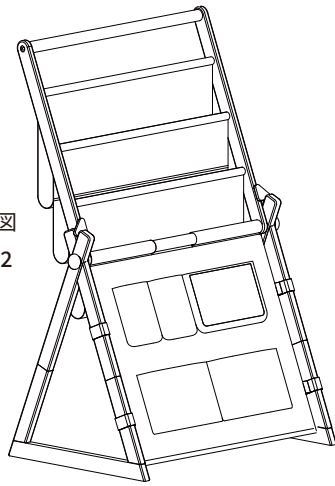
素材：天然木（ヨーロッパビーチ材）・コットン・PVC

組立手順 Ver.1

組立図
Ver.1

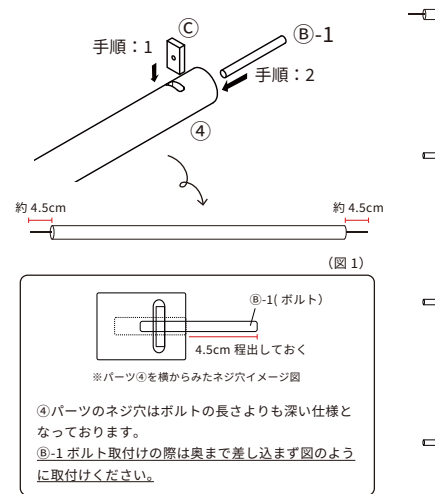


組立図
Ver.2

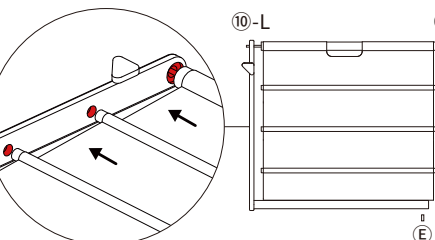


ベビージムの状態からマガジンラックに変更する場合、次からの手順の前に一度解体をお願いいたします。

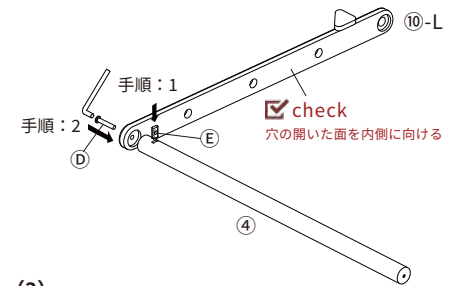
(2) (1)で使用していない④パーツに図の手順で③ナットと⑧-B-1を取り付ける。反対側も同様に行う。
※⑧-B-1のボルトは奥まで差し込みすぎないでください。(図1参照)



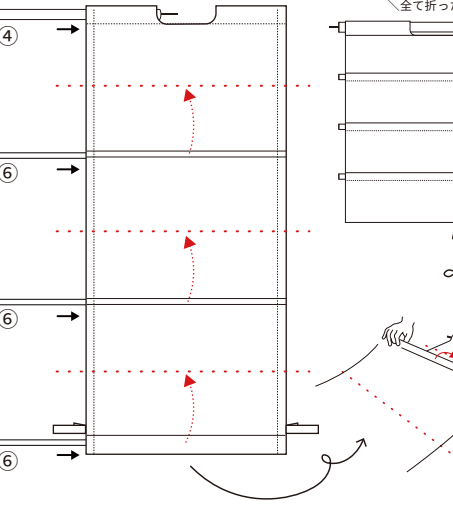
(4) (1)で組み立てたパーツの内側に空いた4つの穴へ④、⑥×3の片端をそれぞれはめ込む。反対側には同様に⑩-Rをはめ込み、下部を⑨ナットと⑩ボルトで固定する。



(1) ⑩-Lと④パーツを合わせ、接合部を⑨ナットと⑩ボルトで固定する。

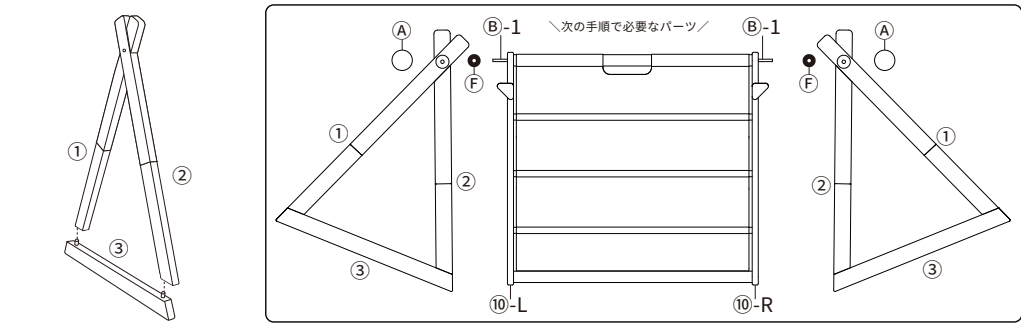


(3) ファブリックパーツ⑤を表にして配置し、(2)で組み立てた④パーツと⑥×3本を通し、⑥を通した箇所を、点線の位置まで3箇所それぞれ折っておく。
※上部に面ファスナーが付いていない方が表です

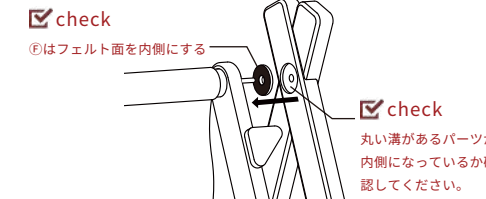


Point!
ここで両側からぐっと押さえることで仮止めの状態となり、この後の作業が行いやすくなります。

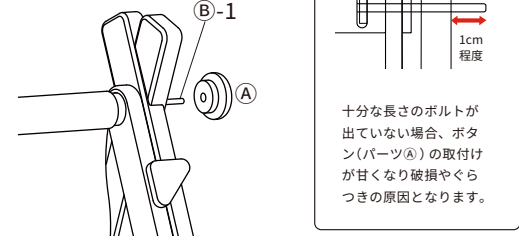
(5) ①と②のパーツを組み、③の土台パーツを装着する。もう1セットも同様に組み。



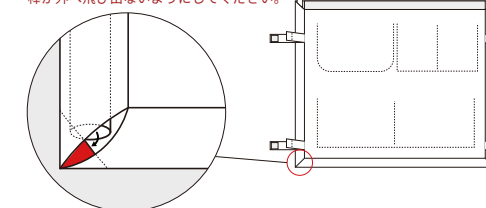
(6) 手順(5)で組み立てたパーツを⑧-B-1ボルトに通す。その時、間に⑦のワッシャーパーツを挟み込む。通したボルトは1~1.5cmほど先端が出るように調整を行ってください。(ページ右側の図2参照)



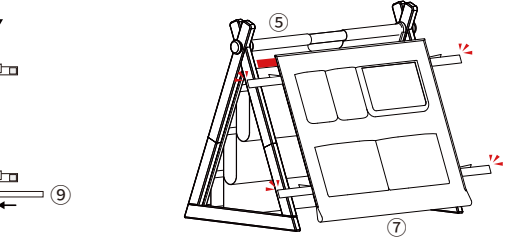
(7) ⑧-B-1を⑨でしっかりと留める。もう片方も(6)~(7)の手順で組み立てる。



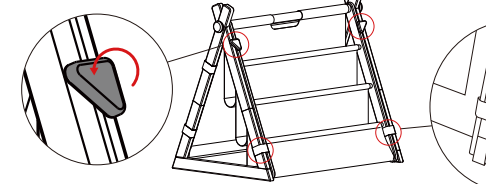
(8) ファブリックパーツ⑦を裏返し、⑧を両脇、⑨を下部のポケットに差し込む。



(9) ファブリックパーツ⑤・⑦それぞれの裏側上部の“面ファスナー”部分を合わせてつなぎ、4箇所のテープを脚に巻き付けて留める。



(10) 三角形ロック2箇所を回し留め、フレームが上に開かないようにロックテープ2箇所を脚に巻き付けて留める。
※お子様の指挟み防止の為、必ずどちらもロックしてあることをご確認ください



(11) もう一度ボルトやボタンに緩みがないか確認し、マガジンラック完成!

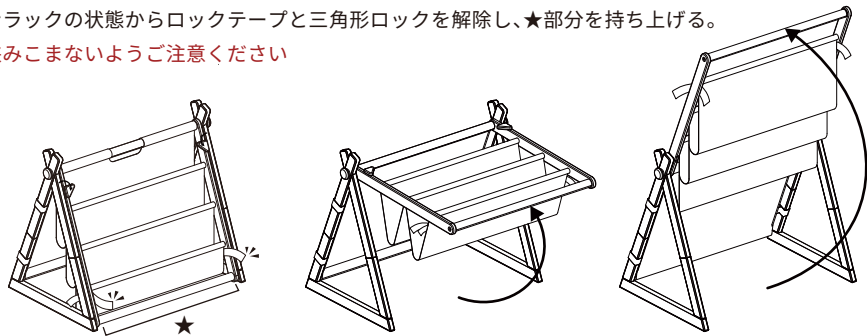




(1)

マガジンラックの状態からロックテープと三角形ロックを解除し、★部分を持ち上げる。

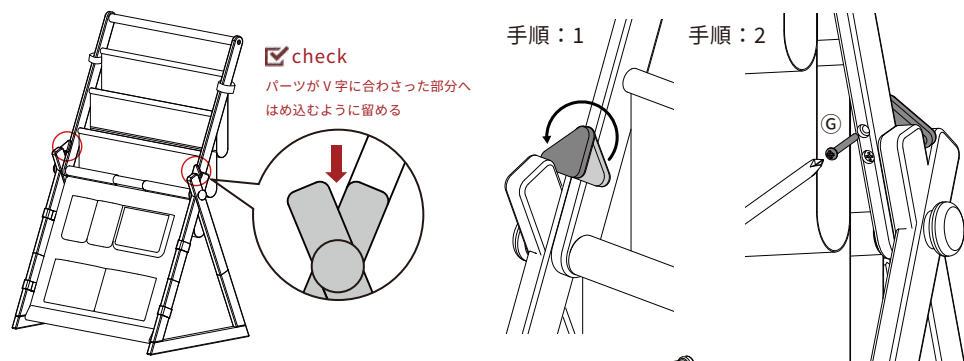
※指を挟みこまないようご注意ください



(2)

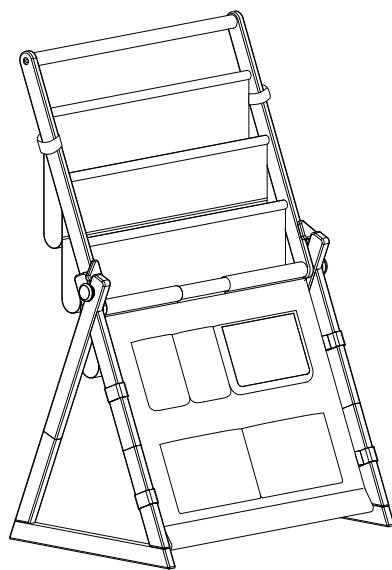
二箇所の三角形ロックを外側にしっかりと回し留め、裏側からネジ⑥で固定する。

※挟まれ事故防止の為、ご使用前に必ずロックしてあることをご確認ください



(3)

壁付けしやすくコンパクトなブックシェルフ型が完成!



重要

読み返せるように保管しておいてください。

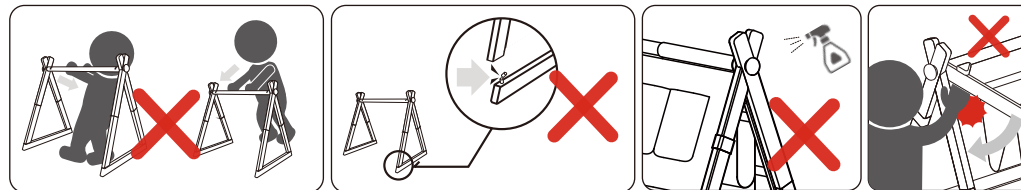
※ご使用前に必ずお読みください。

この度は、本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本製品は安心してお使いいただけるよう安全性を考え、製作しておりますが、お使いになられる前に本書をよくお読みいただきまして、正しい取り扱いをお願いいたします。
また本製品は乳幼児が口に触れても安全である玩具として、厚生労働省認定の検査機関で食品安全検査の認証を取得しています。

△安全にお使いいただくための注意点・禁止事項

※ベビージムはハンギングトイや乳幼児用衣類などを掛けること、マガジンラックは本や小物の収納を目的とした製品です。

- 必ず保護者監視のもとでご使用ください。
- ご使用前・ご使用后にボルトに緩みがないかご確認ください。ボルトが緩みますと大変危険ですので定期的に増し締めを行ってください。
- 安全のため破損、変形した場合はご使用をおやめください。
- ご使用前に必ず本体の木が欠けていないかトゲがないかをご確認ください。もし欠けていたりトゲがあった場合はすぐにご使用をおやめください。
- 表示されている対象年齢未満のお子様には使用しないでください。
- 遊んだ後は、対象年齢未満のお子様の手の届かないところで保管してください。
- ぶつけたり、投げるなど乱暴な遊びはしないでください。
- ベビージムはお子様がつかり立ちをするようになりましたら安全のためご使用をお控えください。
- ベビージムでのつかまり立ちやつたい歩きは、思わぬ事故や転倒の恐れがあり大変危険ですのでおやめください。
- 土台パーツはベビージムの状態でお子様を寝かせた時の高さ調整やマガジンラックにして使用される際にお使いください。
- ベビージム・マガジンラックの土台にあるタポパーツ（プラスチック製）は横から強い力が加わりますと破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 湿度の高い場所で保管するとカビが生じる場合がありますのでご注意ください。
- 直射日光の当たる場所や加湿器のスチームやエアコンの風が当たる場所でのご使用はおやめください。またホットカーペットや床暖房での長時間のご使用もおやめください。反りやひび割れの原因となります。
- 洗剤等のご使用は、ニス等の剥がれや木材の変色の原因となりますのでおやめください。
- 水やお湯につけたり、火のそばには近づけないでください。



商品のお手入れ・修理について

木製品はきちんとお手入れをすれば、壊れにくく長持ちします。大切なお子様のご使用されるものですので、下記の方法でこまめなお手入れで安全・清潔にお使いください。

- 製品が濡れた場合は、速やかに水分を拭き取ってください。
- 製品にカビが発生した場合は、風通しの良いところで乾燥させて、カビ部分を歯ブラシなどでブラッシングしてよく取り除き、中性洗剤を薄めたぬるま湯で雑巾を固く絞り拭いてください。その後きれいな雑巾で表面を乾拭きして洗剤を拭き取ってください。
- 軽い汚れの時は、乾いた布やタオルで拭き取ってください。汚れが強い場合はお湯を湿らせた布やタオルを固く絞って汚れを拭き取ったあと、日陰でしっかりと自然乾燥をしてください。※ひび割れの原因となりますので直射日光での乾燥はお避け下さい。
- 表面が毛羽だってきたり、黒ずんできた場合は目の細かいサンドペーパー（240番～400番程度）で軽く磨いてください。サンドペーパーをかけた後は、よく粉を落とし固く絞った布やタオルで拭いてから、よく乾燥させてください。
※塗装を施された（色つき）箇所は、塗装が落ちますのでヤスリ掛けはしないでください。
- マガジンラックのファブリックパーツは生地性質上、洗濯をすると縮む恐れがあります。汚れてしまった場合は、湿らせた布やタオルを固く絞って汚れを拭き取ったあと、日陰でしっかりと自然乾燥をしてください。

Hoppl®

製品に関するお問い合わせは、商品ご購入の販売店までご連絡をお願い申し上げます。

製造元
株式会社 Noz（ノーズ）
〒665-0824 兵庫県宝塚市金井町 2-10
TEL：0120-156-563
MAIL：info@hoppl.jp
URL：https://hoppl.jp/

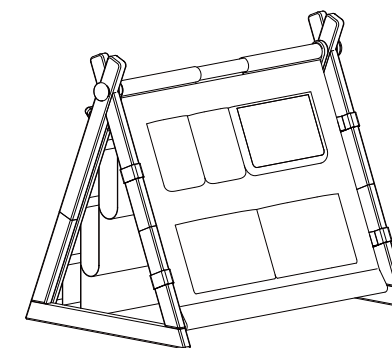
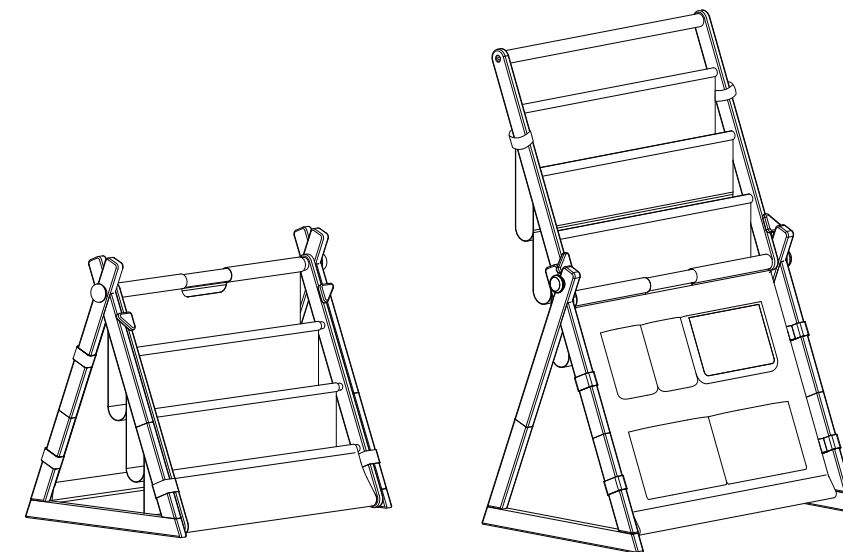


販売店 年 月 日

Hoppl®

Move

マガジンラック



キッズデザイン協議会が表彰した子どもたちの産み育てを支援するデザインです。

取扱説明書